



ライブラリー

2014.6

《平成26年6月19日発行》

福崎町立図書館 としょかんだより No.54

福崎町西治360番地1 TEL. 0790-22-3790
http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/library/

あの人の

こんな本



今回はテレビでよく見る人たちの著書をまとめてみました。
少し難しい話題でも、身近に感じることができるかもしれません。



『シロクマのことだけは考えるな!』

植木理恵 新潮社

(B140.4/ウ)

「シロクマ実験」などの専門的な心理用語や現象を、私達の生活にあてはめて解説しています。読むうちに「そうだったのか!」と目から鱗が落ちるはず。



『本へのとびら』

宮崎駿 岩波書店

(S908/ミヤ)

宮崎駿氏による岩波少年文庫のおすすめ紹介と、読書経験について書かれた本。紹介された本は誰もが知る名作ばかり。7月に映画が公開される「思い出のマーニー」も掲載されています。



『偏愛力』

斎藤孝 大和書房

(361.4/サ)

偏愛の定義から他者との共有まで、偏愛を愛する作者による偏愛のための1冊。様々な人物の例を見ると、好きな気持ちは古今東西一緒と気付かされます。



『さかなクンの水族館ガイド』

さかなクン ブックマン社

(480.7/サ)

水族館の楽しみ方から魚の生態、全国の水族館へのアクセスまで網羅。さかなクンの解説が分かりやすい上に、「魚引き」(魚の名前でどの水族館にいるかが分かる)を掲載。

図書館カレンダー

※ は休館日です。

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 えほんの じかん 11:00~	3 資料整理日	4	5 たなばた会 10:00~
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19 おはなし会 11:00~
20	21 海の日	22	23	24	25	26 映画会 14:00~
27	28	29	30	31		

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6 工作教室 10:00~ えほんのじかん 11:00~	7 資料整理日	8	9
10	11	12	13	14	15	16 おはなし会 11:00~
17	18	19	20	21	22	23 映画会 14:00~
24 31	25	26	27	28	29	30

夏のおたのしみ行事

たなばた会

7月5日(土) 10:00~15:00

- ・七夕かざり
- ・こども映画会
- ・おりがみ教室(要予約)
- ・フクちゃんサキちゃんをさがせ(本探しのゲーム)



夏休みねんど工作教室

8月6日(水) 10:00~

- ・紙ねんどで好きなものを作ろう(要予約)
- もちもの: ねんど板・ねんどペラ
- ※汚れてもいい服でお越しください。



こどものほん

えほん/1・2年生 3・4年生~ 5・6年生~



ぼうけんのほん

あとすこしでなつやすみ!
みんなはどこへいきたい?



チムとゆうかんな
せんちょうさん



『チムとゆうかんな
せんちょうさん』
(エドワード・アーディゾーニ さく)
ふなのりになりたいチム。あるひチムは
こっそりふねにのりこみますが、ふねの
ひとにみつかってしまい…。

はじめてのキャンプ



『はじめてのキャンプ』
(はやしあきこ さく・え)
なほちゃんは、ちいさいおんなのこ。おお
きなこといっしょに、ひとばんキャンプへ
いくことに。なほちゃんはじょうずにでき
るかな?

ドリトル先生
アフリカゆき



『ドリトル先生アフリカゆき』
(ヒュー・ロフティング 著)
ドリトル先生は動物の言葉が分かるお
いしゅ医者さんです。サルにたのまれてアフ
リカへ行くことになりましたが…。



『冒険図鑑』
(さとうちあき 監 文・まつおかたつひで え 絵)
冒険に必要なものや野外の危険などにつ
いて書かれたほん。野外活動の前にはぜひ目
を通して欲しい1冊です。

本屋大賞発表

ほんだな



4月に本屋大賞が発表され、今年は和田竜『村上海賊の娘』が受賞しました。織田信長と毛利輝元が争った第一次木津川口の戦いを舞台にした作品です。以前の受賞作を見てみると、東川篤哉『謎解きはディナーのあとで』など有名な作品が多く見られます。

本屋大賞は2004年から始まった賞です。特徴は、書店員の投票のみで決まる点です。つまり、票が多いほど「お客様に読んでもらいたい!」と書店員が思ったということ。読者をよく知る書店員が審査するため、出版社が注目する賞の1つとなっています。また、書店が既刊書籍を宣伝する発掘部門や翻訳小説部門も存在します。

過去の受賞作は図書館にあるので、これを機に読んでみるのはいかがでしょうか?

としょかんよりおしらせ

読書ノートができました

福崎町では平成25年3月に『福崎町子どもの読書活動推進計画』を策定し、子どもたちが本に親しみ、進んで読書をする習慣が身につくよう各種取組を実施しています。その一環として『読書ノート』を作成し、町内の小中学生を対象に学校を通して配布します。図書館応援隊おはなしのとびらグループに選んでいただいたおすすすめ本リストや、町内の方に描いていただいたかわいい挿絵で読書活動が楽しめるよう工夫しています。読んだ本のタイトルや感想などを自由に書くことができ、それにより読書意欲が向上することを目的としています。